

COVID-19 感染患者治療の疫学調査に関する研究のお知らせ

淀川キリスト教病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：(2020年6月4日) ~ 2026年3月31日

〔研究課題〕

COVID-19 感染患者治療の疫学調査 (多施設共同研究に参加)

〔研究目的〕 〔研究意義〕 現在この新型コロナウイルス(COVID-19)による感染症にはまだ確立された治療方法がない。現行治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後の COVID-19 感染症治療の確立には急務である。本研究は、本邦における COVID-19 感染症における臨床データ・治療内容を後方視的に解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的に行います。

〔対象・研究方法〕 淀川キリスト教病院は日本呼吸療法医学会、日本救急医学会、日本集中治療医学会の3学会合同の全国600施設に及ぶ日本 COVID-19 対策 ECMOnet に参加しています。今回、各施設にこの登録データを用いた臨床研究(課題名の疫学的調査)への参加を依頼されました。研究主管医療機関は広島大学です。**2020年1月1日から2025年12月31日までに**淀川キリスト教病院(救急科・集中治療科、呼吸器内科が主)において、COVID-19 感染と診断された患者さんが対象となります。診療録の中において、患者さんの年齢・性別・基礎疾患などの背景、COVID-19 治療および転帰に関する情報を匿名化して、広島大学にインターネットを通じてデータとして提供します。同大学に全国からデータが集積された後、集計・解析を行い、病態解明・治療方法について検討を行います。

〔個人情報の取り扱い〕 個人情報の保護のため、登録については無記名であり、個人を識別できる情報(氏名、住所、生年月日、電話番号等)は入力されないため、対象者個人の不利益になることはありません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

淀川キリスト教病院研究代表者:救急科・集中治療科 主任部長 加藤昇

住所:大阪市東淀川区柴島 1-7-50 TEL: 06-6322-2250(代表), FAX: 06-6320-6308

(受付時間: 平日 9 時から 17 時まで)